

RYUTOPIA MAGAZINE

2007 autumn vol.10

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

特集:

りゅーとぴあの

鑑賞マナー スタンダード

- Noism Report
- 表現者たち
- プンダバ★オルガン
- パートナーシヨップ
- 感動の余韻
- イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview 枝並千花

感動は自由席。

 りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
<http://www.ryutopia.or.jp>

SPOTLIGHT
interview
枝並千花

Chika Edanami

RYUTOPIA
MAGAZINE
2007 autumn vol.10
アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

RYUTOPIA MAGAZINE 2007 autumn vol.10 2007年9月1日発行
発行/りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内) TEL025-224-7000(事業課) <http://www.ryutopia.or.jp>

 りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

特集

りゅーとぴあの

鑑賞マナー スタンダード

「りゅーとぴあのお客さまはとてもいい」

アーティストのそんな言葉とは裏腹に

毎回寄せられるマナーについてのご意見。

そこで今回はお客さまにご協力いただいた

アンケート結果からりゅーとぴあの鑑賞マナーの

ようすを探ってみます。

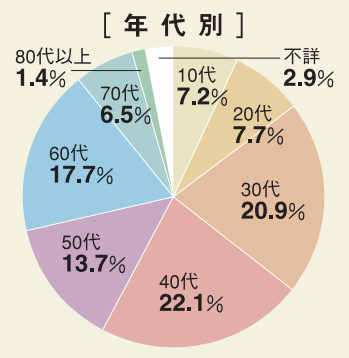
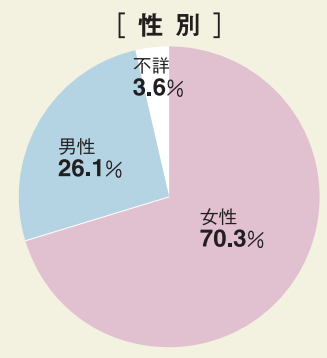


イラスト:高木久美子(タカギデザイン)

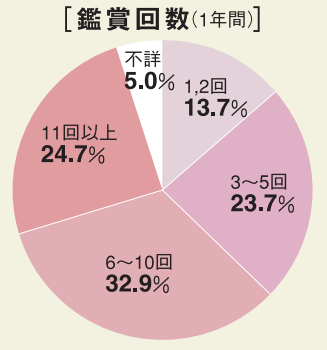
マナー(manner)とは、同じ空間で同じ時間を過ごす人たちが
お互い快適に過ごすための所作や振る舞いのこと。

公演鑑賞においては上演内容によって
ちょっとしたきまりごとがある場合もありますが、
「他人を気遣う」という本質さえ押さえていれば
それほど堅苦しく考える必要はありません。

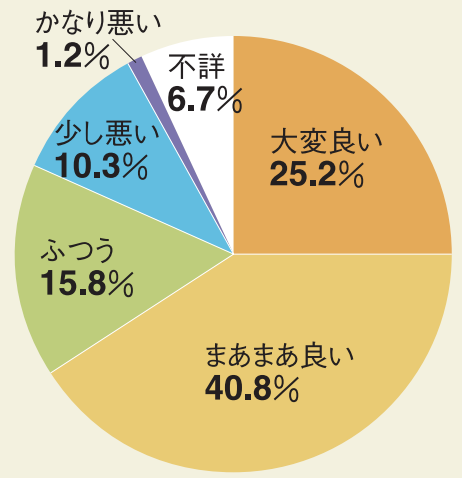
2007年6月末から8月に開催された 次の公演にてアンケートを実施。 417名のお客さまに ご協力いただきました。



- [実施公演]
- 6/29 マルティン・シュタットフェルトピアノリサイタル
 - 7/3 熱海殺人事件
 - 7/4 馬場あき子「能楽の愉しみ」
 - 7/15 第42回定期演奏会／東京交響楽団
 - 7/16 名人たちのはじめてクラシック
 - 7/18～22 大駱駝艦 壺中天in新潟
 - 7/19 小松亮太 Tango,anti Tango
 - 7/22 新潟市ジュニア合唱団第17回定期演奏会
 - 7/22 新潟能
 - 7/29 新潟市ジュニア邦楽教室第12回定期演奏会
 - 8/1 国盗人



[鑑賞マナー自己採点結果]
平均86.3点

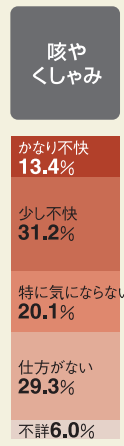


約8割の人が公演時のマナーを「ふつう以上」と感じています。りーとぴあのお客さまは「マナーがいい」と胸を張って言えるのではないのでしょうか。また、悪い点については1位が「咳やくしゃみ」、2位が「雑音」でした。

次の鑑賞マナーについて 日ごろあなたは どう感じていますか？



すぐに感想を口にしたくなる気持ちはわかりますが、休憩時間、公演終了後まではガンを。また、個人的な感想や評価はその公演を楽しんでいる人の気分を台無しにするかもしれません。あなたの声は思ったりも響いていますよ。



生理現象なので「仕方がない」という意見も多かったのですが、その場合でもハンカチを口に当てる、静かな瞬間はなんとかやり過ごすなどのちょっとした気遣いが大切です。



今や公共の場での常識とも言える携帯電話の電源オフ、マナーモードのブルブル音、スケジュールの音声でのお知らせなど設定によっては思わぬ音が発生することもある。



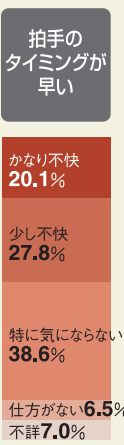
劇場など客席が暗くなるときはちよとしたあかりもかなり目立ちます。メールチェックは休憩時間まで待つてから。もちろん返信も後でゆつくりと。



雑音は意外なところから発生し、小さな音でも会場全体に響き渡ります。バッグのファスナーの開閉の音、資料をめくる音、鈴の音、アメの袋を開ける音……。普段は気にならない音にも気配りを。

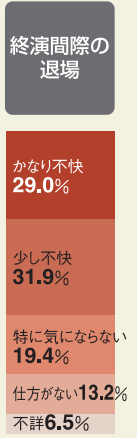
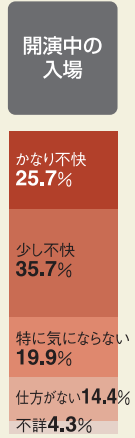


実は公演時のお客さまからのご意見で多いのがこれ。自分にとってはいい香りでも度が過ぎれば不快な香りに。適量をわきまえて楽しみましょう。



クラシックのコンサートでは指揮者が手を下ろすまでが演奏中のサイン。最後の響きが鳴り終わるまでじっくりと耳を澄ましてみてください。

上演中の入退場について 日ごろあなたは どう感じていますか？



「周囲で途中入退場されると不快であるが、事情を考えると仕方がない」というのが本音でしょうか。仕事や駐車場事情等で仕方がない、帰りの電車・バスの時間が決まっているなどの理由がある人も多いようです。また、公演内容がよくない場合は意思表示として退場したいというご意見もありました。



拍手

お能は拍手をしなくても良い芸能だと聞いたのですが… (四十代女性)

今やあらゆる舞台上に拍手はき物ですから、自然な感情の流れとして受け止めてもいいのではないのでしょうか。ただ、能楽公演の場合シテ(主役)が人間でない役を演じることが多く、揚幕(左側の五色の幕)に入るまでは非常に気をはりつめています。余韻を楽しむためにも揚幕が上がリシテが舞台から去る瞬間まで拍手を控えたいところですが、通常は二の松を過ぎたあたりで拍手が起ることが多いようです。

自分の知らない曲の場合、どこで拍手すればいいかわからない。

クラシックコンサートの場合、一番間違えやすいのは、交響曲や協奏曲、組曲など複数の楽章や曲で構成されるものです。楽章間の休止で思わず拍手をしたくなりますが、こうした曲は全体で一曲と考えるため、最後の楽章が終わってからするのが普通です。なお、りゅーとびあの主催公演ではプログラムに楽章名を明記していますので、参考にしてください。

拍手のフライングが多い。もっと終わりの音を聴いてほしい。

先日の演奏会のアンコールのこと。指揮者の手が止まった瞬間に拍手が起り、そこで演奏が終了してしまいました。本当はその後も曲が続いていたのですが……。もったいないですね。

咳やくしゃみ

体調不良で咳が出そうなときはどんなに聴きたい公演でも諦めます (四十代女性)

楽章間の咳払いはどうしても出てきますがあまり気にしないほうがいいのでは。これができない音楽会はとても疲れます。 (四十代女性)

押さえようともせずしているのがいつも気になる。 (二十代女性)

咳やくしゃみについては多数ご意見が寄せられています。特にクラシックの演奏会の場合、聴衆参加型のロックやポップスとは違い、奏者と聴衆の間で“音”による交流の割合が高くになります。さらには奏者はホール全体の響きを意識しながら演奏していますので咳やくしゃみに限らず音楽以外の音は立てないのがマナーです。

席間

開演前、休憩後どのくらい前に着席するのがマナーなのか知りたい。 (三十代女性)

りゅーとびあでは五分前に開演をお知らせするベルを鳴らしていますので、そのころが着席のタイミングです。また座席が列の中央なら周囲が座るより早く、通路際ならみんながだいたい座り終わったころに着席するのがマナーに厳しいヨーロッパなどは普通です。

動作・リズム

曲に合わせて手や足でリズムを取る人、体や頭をゆする人、とても気が散る。気持ちわかるが迷惑。 (四十代男性)

意外と無意識にやってしまうのがこれ。気持ちのよい音楽に自然と体が動き出してしまいますが躍るのは心だけにしておきましょう。

いびき

以前、いびきをかいている方がいて大変イヤな思いをしたことがあります。そんなときはどうしたらよいのでしょうか? (四十代女性)

腕や肩をトントンとして気付かせてあげましょう。体勢が変わればいびきも止まるかも!?

入退場

開演中の入場について時間制限はないのだろうか。 (六十代男性)

最終電車が八時四十五分なってしまうと途中退場になっちゃう。 (五十代女性)

かがんで静かに出入りする分には気になりません。 (三十代女性)

アンコールの前に帰ってしまうのは演奏者に失礼かなと思う。 (四十代女性)

りゅーとびあでは上演中の入退場は、係員の誘導に従っていただいております。コンサートの場合、演奏中はご入場いただけません。また演劇・能楽公演では演出等都合により一定時間入場できない場合があります。途中で入退場することが予めわかっているときは通路際の席を選んだり、靴のかかかや手荷物による音に注意しておくとう安心です。

また、帰りを急ぐときはカーテンコールで演奏者が退場して、再び登場する間にそっと席を立てればそれほど気にしません。

服装

正装とまではいわないがあまりに普段着すぎるのもどうかと思う。 (四十代女性)

もちろん普段着でもOKですがせっかくのドレスアップの機会を有効に活用するのも楽しみ方のひとつです。最近では能楽堂公演で着物の女性を以前より多く見かけるようになってきました。

鑑賞姿勢

前のめりに座っている人。舞台が見にくい。 (三十代女性)

腕と足を広げる座り方はかなり迷惑。 (四十代女性)

長時間座っていると姿勢を変えなくなるのは仕方がありませんが周囲の人への気配りも忘れずに。また、座席が窮屈に感じる人は最前列や通路際の席を選べば若干スペースにゆとりがあるので楽チンですよ。

海外では…

海外公演などでは日本ほどにはシーンと静まり返ってはいず、演奏中も結構おしゃべりしているところがあるのでしょうか? (四十代女性)

ルーマニアのシエイクスピア・アウエステイバルに参加した時のこと、地方劇場では公演中に携帯電話で話している人が大勢いてとても驚きました。首都ではきちんとマナーが守られていました。また、開演のベルが鳴ると列の中央に向かって空席を詰めていき、遅れてきた人は同じ列の通路際の席に座ることが暗黙のルールとなっていました。

Noisimのアメリカ公演では途中の見せ場で何度か盛大な拍手が起り、意見をささやきあうような声が聞こえていました。また、チリのサンチャゴでは、初日の評判を聞き集まった観客が、開演直前までの時間に歓迎の気持ちを表す手拍子をしていました。とても印象に残っています。

ひとつ口に海外といっても都市や観光客の多少によって事情は異なるようです。



鑑賞マナーについての感じ方は公演の種類や鑑賞者の年齢、性別、鑑賞経験等によっても一人一人違ってきます。あまり神経質すぎるとせっかくの公演も心から楽しめなくなってしまいますね。生の舞台の醍醐味はアーティストのすばらしいパフォーマンスはもちろん、一人ではなくみんなで感動を共有できるところにあると思います。お互い気軽に注意しあえばもっと快適に鑑賞できるようになるのではないのでしょうか。



メイエルホリド・シアターセンター▲

新潟から、世界へ。Noismは、北米・南米ツアーに続き、七月五日、六日、ロシアのモスクワで開かれたチエーホフ国際演劇祭に招かれた。十五〜二十か国の五十作品が二か月に渡り上演される規模も内容も凄いつェスティバル。日本からはNoismなど地方を拠点に活動する三団体が選ばれた。

会場はモスクワのメイエルホリド・シアターセンター。旧ソ連共産党時代、演劇の革新を推し進めた演出家で俳優のフセヴォロド・メイエルホリドの名を冠した劇場だ。

上演されたのは「NINA―物質化する生け贄」。サンパウロで上演されたのとはほぼ同じ、休憩のない時間バージョン。二百席の会場は二日間とも演劇関係者はもちろんお年寄りから子どもまで、地元の演劇ファンで埋まった。

井関佐和子が「海外のカンパニーでもさまざまな演目を踊ったが、『NINA』ほど絶賛される作品は、なかなかなかった」というように、作品に対する自信は演じる人の余裕になるのだろう、息をのむ力演。お国柄か、幕が開く前、表情の固かった観客も、終演と同時に立ち上がった拍手を送った。身体そのものの動きを見せる驚異的なダンス、二回では惜しい、もっと上演を、という声もあがった。

地元テレビ、ラジオ、新聞、雑誌から、金森穰に上演前に取材が入ったのはもちろん、パフォーマンス後、ダンサーの井関佐和子と青木尚哉にも取材が申し込まれた。その質問のひとつは「圧倒された。あのエネルギー、パワーはどこから来るんですか」。新潟の舞台で見せたあのインパクトは民俗や文化が違っても伝わるのだ。

モスクワ公演について、青木尚哉は「海外公演のたびに価値観を揺さぶられる。アウェイで勝負する気分。モスクワは見る文化が発達している土地。客席にいる人たちが僕たち

と緒に緊張し、しっかり見てくれた」、井関佐和子は「お客さまの集中力をかりてダンサーも集中力を高め、対話を楽しみながら踊った」と語った。舞台と客席の一体感を追求したメイエルホリドの遺志を引き継ぐふたりの言葉。スターリンによる投獄、銃殺から六十七年、劇場に漂うメイエルホリドの演劇魂は、Noismの公演に満足し、無念さも鎮められたことだろう。

次の公演は「W-view」。外部振付家招聘企画の第三弾。日本の第一線で活躍する振付家による第一回、海外で活躍する金森と同一世代の振付家による第二回に続き、安藤洋子、中村恩恵、二人の女性振付家を招く。薔薇の安藤と、山桜の中村、華やかさも個性の違うふたりが、新メンバーの加わったNoism07との共働でどう花開くか、想像するだけで胸が躍る。何よりも楽しみなのは踊り手として、も非凡な金森穰。品格があつて、キレイのいい日本刀のようなダンス、早く見たい。

敷村良子(しきむらよしこ)小説家、物書き

異国の舞台を経て、**広がる世界のVIEW**

りゅーとぴあレジデンシヤル・ダンスカンパニー Noism07



Noism
Noism Report vol.06
photo:Kishin Shinoyama



写真/上:井関佐和子 下:青木尚哉(中央)

外部振付家招聘企画第3弾 Noism新作公演「W-view」

振付:安藤洋子(フォーサイズ・カンパニー)、中村恩恵(元ネザーランド・ダンスシアター) 企画:金森穰 出演:Noism07 金森穰、青木尚哉、井関佐和子、高原伸子、宮河愛一郎、山田勇気、堤悠輔、原田みのる、藤井泉、中野綾子、青木枝美(予定)

- 新潟公演**
 - 2007年10月5日(金) 19:00・6日(土) 17:00・7日(日) 17:00開演
 - りゅーとぴあ劇場 全席指定5,000円 学生2,500円 好評発売中
 - お問い合わせ:りゅーとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521
- 東京公演**
 - 東京公演:2007年10月12日(金) 19:00・13日(土) 17:00・14日(日) 17:00開演
 - Bunkamuraシアターコクーン ●お問い合わせ:アングリエティブ03-5458-0548
- 北九州公演**
 - 2007年10月31日(水) 18:30開演 ●北九州芸術劇場・中劇場
 - お問い合わせ:北九州芸術劇場芸術文化情報センター093-562-2655
- 岩手公演**
 - 2007年11月7日(水) 19:00開演 ●北上市文化交流センターさくらホール・中ホール
 - お問い合わせ:財団法人北上市文化創造0197-61-3500
- 札幌公演**
 - 2007年11月17日(土) 17:00開演 ●札幌市教育文化会館 大ホール
 - お問い合わせ:札幌市教育文化会館事業課011-271-5822

山階彌右衛門先生 (観世芳宏 改め)

実は能って見るよりも やる方がずっと面白いんです(笑)。

能は、音楽や演劇、踊りなど、いろいろな楽しさが集まった古典芸能なので、決して難しいことはないのですが、能や古典を知らない方、見たことがない方には「難しそう…」と思われがちですね。私は全国で鑑賞教室やワークショップ仕立ての公演なども行っているんですが「能の舞台を見るだけではなく、もっと楽しんでみたい」と提案したのがこの講座です。と言うのも、実は能って見るよりも実際に舞台上でやる方がずっと面白いんです(笑)。3カ月の稽古の終了に檜舞台で発表を行うことで、生徒さんたちの達成感はもちろん、見ていただいた方々にも「私たちにもできるかも」「やってみたい」など、能に興味を持っていただけで嬉しそうですね。新潟の方はなかなかレベルが高いですよ。子どもは纯粹無垢だから、教える方も大人以上に真剣にやらなければならず、私も勉強になっています。また、親子コースで参加の方には親子で一緒に舞台上に立てる演目をやってもらいますので、とても良い記念になると思います。そうやって能の楽しさが伝わっていき、将来的には「越後観世」として、新潟の皆さんが能舞台上に立てるようになったら素敵ですね。



古典芸能「能」を 実演で楽しめる ユニークな講座。

まいなら
舞の習い

にいがたの
アーティスト
たちに迫る。

表現者
たち

清水晶子さん・藤田真由美さん姉妹 (演目:唐船)

3年前に娘と一緒に親子コースに参加してとても楽しかったので、今回は妹を誘ってみました。先生の素敵なお声に合わせて練習できる幸せを感じています。洋服よりも浴衣で踊る方が気持ちもピシッとするんですよ(清水さん)。もともと伝統芸能に興味があったところ、姉に誘われ「姉妹で仕舞もいいか(笑)」と、参加しました。長期のコースだと通うのが難しいのですが3カ月コースなのも良いですね。しかし見るのと演るのは大違い。本番、がんばります(藤田さん)。



長谷川瑞歩ちゃん・真衣ちゃん姉妹 (演目:小袖曾我)

今年で5年目です。一番最初に舞ったのは「老松」で、すごく難しくて大変だったけど、とても楽しかったんです。本番で着物を着られるのも嬉しいです。今回、最後の舞台になるかも知れないので精一杯がんばりたいです(瑞歩ちゃん)。お姉ちゃんが舞うのを「すごいなー」と思っで見ているうちに、私も習いたくなりました。もっと難しい舞をできるようになりたいです。本番では舞を間違えないようにキリッと、きちんと舞いたいです(真衣ちゃん)。



観世流能楽鑑賞教室～はじめてのお能～

- 公演日時:9月9日(日)13時開演 ■会場:りゅーとびあ・能楽堂 ■料金:S席3500円 A席2500円
- 内容:第1部「舞の習い」発表 第2部 能「安達原」を徹底解剖 ■ロビーイベント:装束・扇の展示、能面体験
- チケット:発売中 ■ご予約・お問い合わせ:りゅーとびあチケット専用ダイヤル025・224・5521

文:桑原知子 撮影:東浦一夫 ※このページでは新潟市で活動している団体を紹介しています。

世阿弥が佐渡に島流しになっていった歴史から、新潟とはゆかりが深く、愛好者も多い能。「舞の習い」は、能の普及を目的に、子どもや学生、また能を見たことがない人たちにも気軽に楽しんでもらうための講座。仕舞コース、小学生コース(親子コース含む)など、コースごとに10回の講習を受け三カ月で終了となるが、従来の能楽公演と大きく違うのは、参加者全員がプロの能楽師たちと同じ舞台上で講習の成果を発表できること。

この企画の発案者は、能楽師の山階彌右衛門先生。二十年前に初めて能のワークショップを手がけたことでも知られる先生いわく「能の魅力をもっと伝えるには、ただ舞台を見せているだけではダメじゃないかと思っただけです」。

そんな山階先生による稽古の様子を拝見。舞台上では、素足は厳禁。「ようしくお願いします」挨拶の後、演目に合わせて一組ごとに先生の指導を受ける。まずは「狸々」を演じる親子から。「世もつきじ」と先生が謡う一節に続いて、親子も謡い、先生の後ろについて舞う。新しい動きを覚えるのが大変そうだが、「今は何をやっているのか」と言うところ、中国行きの船に乗っているところ、扇を調べる、また扇を帆に見たて、風を受けて帆を広げる様子など、ひとつひとつの動きの意味を先生が丁寧に解説してくれるので、なるほど、とてもわかりやすい。そして最後は、扇子を閉じ、挨拶・礼をして終了。能の世界、そして大切にしていきたい日本の文化を感じられた。

九月九日に開催される「観世流能楽鑑賞教室」で、ぜひその文化に触れてみてほしい。

子どもたちをはじめ、これまで能を見たことがなかった人たちが能の仕舞や謡を教わり、能楽堂の檜舞台で成果を披露するというとても貴重な体験ができる人気の体験講座「舞の習い」。

緊張感ある舞台上で稽古に励む皆さんをレポートしました。

TOPICS
トピックス

この秋開催するヘルムート・ドイチュによるオルガンリサイタルと
マスタークラスについて山本真希が紹介します。

力強さと個性が独特で、様々な楽器をご存知の先生は、りゅーとびあ
のグレンツィングオルガンを、最高に美しく奏でくださることでしょう。フライブルグ
にいた頃、先生のすばらしい演奏だけでなく、学生たちのひた向きの努力を応援
されていた姿が強く印象に残っています。

今回は数多くのレパートリーの中から最もお得意のJ.S.バッハ、そしてドイツロマン
派の大曲を演奏して頂きます。また、2日間のマスタークラスでは同じテーマで様々な
スタイルの作品をみっちり指導していただきます。この機会、どうぞお見逃しなく!

ヘルムート・ドイチュ



公演情報・お知らせ

ヘルムート・ドイチュ オルガンリサイタル

詳しくは公演情報ページP27をご覧ください。

～同時開催～ オルガンマスタークラス
H.ドイチュによる2日間の公開レッスン

- 日時:2007年11月17日(土)10:00～18:00/18日(日)10:00～17:00
- 会場:りゅーとびあコンサートホール
- テーマ:《17日》バッハ《18日》メンデルスゾーン・ブラームス・ロイプケ・リスト
- 定員:実技受講者/各日6名程度(1人45～60分) 聴講者/制限なし
- 受講料:実技/10,000円 聴講/3,000円(各日)
- 申込方法:受講申込書に必要事項をご記入の上、りゅーとびあ事業課「オルガンマスタークラス」係まで
- 申込締切:9月26日(水) 必着

市民オルガン講座第8期生募集

詳しくは募集チラシをご覧ください。

市民のためのオルガンコンサート

- 日時:2007年12月8日(土)14:00開演 ● 会場:宝塚ベガホール
- 料金:無料～当日直接会場へ ● 演奏:山本真希
- 曲目:J.S.バッハ/前奏曲とフーガ イ短調 BWV543 ほか

山本真希 クリスマス・オルガン・コンサート

- 日時:2007年12月14日(金)18:30開演
- 会場:白石市文化体育活動センター「ホワイトキューブ」
- 料金:2,000円 ● 演奏:山本真希
- 曲目:ダカン/ノエル ほか

ルーシーのクリスマスvol.2(仮)

- 2007年12月20日(木)12:00開演 ● 会場:横浜みなとみらいホール
- 料金:全席指定800円 ● 演奏:三浦はつみ、山本真希 他(予定)
- 曲目:ウイデル/オルガン交響曲 第9番「ゴシック」よりクリスマスドレヘン ほか

りゅーとびあ・オルガン・クリスマス・コンサート

詳しくは公演情報ページP27をご覧ください。

Meine Lieblings 私のお気に入りたち
～ヨーロッパのオルガン特集～

第2回

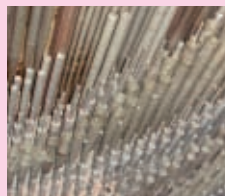
パイプ

パイプオルガンの発音元になっているのは“パイプ”です。金属のもの(錫と鉛の合金)
と木材のもの(オーク材、トウヒ材、松など)があります。楽器の正面から見えている



パリ/サン・セヴェリン教会
フランスで師事したマントウ先生がオルガニストをされて
いて、何度かレッスンを受けた教会です。17世紀に造ら
れた楽器と美しい教会にその長い歴史を感じます。

パイプは実は全体のほんの一部で、ケースの
中には大きさも形も様々なパイプがぎっしり
と並んでいるのです。



オルガン内部



長く使われているので
裂けたパイプもありました。



【山本真希】大阪府出身。
神戸女学院大学音楽学部、
同専攻科卒業後渡独。ド
イツのフライブルク、シュ
トゥットガルトでオルガンを学
ぶ。第1回ドイツ・ランデス
ベルク国際オルガンコンク
ール第3位。2006年4月より、
りゅーとびあ専属オルガニ
ストに就任。新潟市在住。

ブンダバ★
オルガン

wunderbar Orgel
【りゅーとびあ】オルガン通信 vol.6

wunderbar(ブンダバ):驚くべき、素晴らしい

毎回テーマを設けてじっくり
オルガン音楽に浸れるリサイタルシリーズ。
第1回のドイツ音楽、
第2回のフランス音楽とまで、
今回はオルガン・ソナタをとりあげます。
様々な表情をみせるグレンツィングオルガン、
今回はどのような響きになるのでしょうか。

リサイタルシリーズ第2回で
お届けしたフランス音楽。北
ドイツとスペインの様式を融合
させたグレンツィングオルガンで、
フランスの響きを探るのは普段に
増して多くの労力を要し、鍵盤
の機能からしても演奏にいろ
いろな工夫が必要でした。柔ら
かな音色や、まるみあるリード
管の音、フランス語のように優雅
な気品、各音色の持つ特有のニュ
アンス、こういったことはドイツの
楽器には見られません。また、
どの音色を使うべきか、その組み
合わせ方を明確に指示している

使用する楽器と全く違う様式
の音楽を演奏しなければなら
ないことは実際よくあること
です。自分の演奏する楽器に最大限の
工夫を試みることによりその
楽器にとつて遠い存在の音楽を
いかに近い響きとして表現する
か、それも演奏者に与えられた大
きな課題の一つと言えます。
今回のリサイタルはドイツの
作品を中心に、バロック、古典、
ロマン派と20世紀の四つの時代の
オルガン・ソナタをご紹介します
ます。同じ形式や様式が根底に
ありながらも、作曲家の個性が

強く反映された様々なオルガ
ン・ソナタを聴き比べていただき
たいと思います。また独奏だけ
なく、珍しい“オルガンとピアノ
のためのソナタ”も演奏いた
します。私の恩師ヨーン・ラウク
ヴィック先生が作られた作品で、
響きやリズムはジャズへの雰囲気
を持ち、ユーモアのある作品
です。ピアノは同じ時期にライ
ブルグで勉強した友人の園田
文子さん。洗練された個性が
光る素晴らしい若手演奏家です。
“ソナタ”といえど、表情の
まったく違うそれぞれの作品が
グレンツィングオルガンでどんな
ふうに響くのか、ご期待ください。

公演情報

りゅーとびあ専属オルガニスト山本真希オルガンリサイタルシリーズ

グレンツィングオルガンの魅力

No.3 オルガン・ソナタ～バッハのトリオ・ソナタから珍しいオルガンとピアノのソナタまで～

日時:2007年9月22日(土)17:00開演 料金:全席指定1,500円～発売中～

曲目:J.S.バッハ/トリオ・ソナタ 第1番 変ホ長調 BWV525

J.ラウクヴィック/オルガンとピアノのためのソナタ ほか

チケットのご予約・お問い合わせ:りゅーとびあチケット専用ダイヤル025-224-5521

名人たちのはじめてクラシック

2007.7.16コンサートホール

とても楽しいひととき。
ステキな世界でした!!

武 洋太さん



首席奏者のみなさんの
演奏を聴いて得した気持ちでした。

島田憲雄さん、ひとみさん、祐規さん



はじめての演奏会で
とても楽しかった。

荒井楓雅さん

演奏会はたった10人なのに
すごい迫力だったので感動した。

荒井幹弥さん

すばらしい音色、子どもたちにも
わかりやすい楽しいお話で
家族みんなで楽しむことができました。

荒井玲子さん

すばらしいコンサートにしてくださった
演奏家とスタッフに感謝します。

荒井健次さん

小松亮太プロデュース
Tango anti, Tango

2007.7.19コンサートホール

演奏はもちろんステキでしたが
演奏の間にしゃべる
小松亮太さんがとても
おちゃめで最後まで
とても楽しめました。
ブラボー!!

五十嵐 晋さん



小松さんをはじめとした才気溢れる
4人の男性たちの渾身の演奏に感動しました。

とっても素敵です!! タンゴって最高!

「大人になって良かったー」と
思えるひとときでした。
ありがとうございました。

高木久美子さん



踊り出したいくらいすばらしい演奏でした!
またすぐにでも新潟に来てほしいです。

小松伴美さん、秋山泉さん

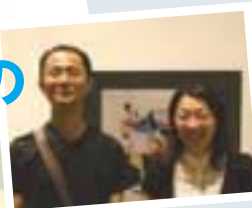
ワンマン・ショー

2007.6.26劇場

演技が巧みで
あっという間の
2時間でした。

楽しめました。
脚本がすばらしかったです。

金安誠さん、飯塚麻里代さん



新潟で倉持作品が観られるなんて!
りゅーとぴあすごい。

予想を裏切る展開で
ラストシーンにはびっくりしました。

武士侯かすみさん



不思議な世界で圧倒されました。
倉持さんサイコー!!

キョウコさん、トモコさん



熱海殺人事件

2007.7.3劇場

ダンスと歌がかっこ良かった!!
初めからキレの良いダンスを見せられてひきつけられた!!
来て良かったです。

平野さん、やえこさん、しよこさん

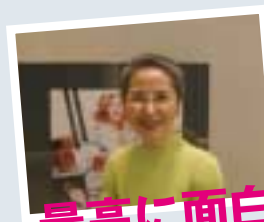
スピード感のある演技に
圧倒されました!!
黒谷さんとてもカッコよかったです!!

加藤拓哉さん、河内祐樹さん、貴船麻里子さん、草間唯さん



つかさんの芝居は
初めて観ましたが
最高に面白かったです。

小林節子さん



使って みてみて ハウマッチギョ



りゅとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)
TEL025-224-5621(施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

2007年7月27日(金) 11:00
例:平日14:30~18:00の演奏会(50人規模の演奏)としたら
※客席一部利用、入場料無料

コンサートホール(13:00~17:00)	¥69,000
ひな壇迫り	¥8,000
オーケストラセットA	¥9,200
(指揮台・指揮者用楽譜台・演奏者用椅子・演奏者用楽譜台のセット)	
国産コンサート用グランドピアノ	¥6,000
照明セットA	¥21,900
音響セット	¥7,300
楽屋1室	¥2,000

合計 ¥123,400

※上記の内容は、最小限の設備で算出したものです。
正確な料金は、趣かな内容・利用条件で
変わりますので、ご相談ください。

**130,000円以下で
憧れのコンサートホールに立てる**

りゅとぴあのコンサートホールは、細部まで音の響きが工夫されているクラシック専門のホール。今まで様々なアーティストが演奏してきた舞台。いつもは演奏を聴きに来てはいるけど、一度あの舞台に立ってみたい!と思っている方も多いではありませんか。



やはり気になるのが、
ホールを借りるとどのくらいかかるのか? ¥?

例えば、客席を全て使うと2,000人収容できるところ、実際そこまでは使わない...という場合、客席を1・2階のみの利用(一部利用:観客は1,400人収容)にすると本番利用料金が75%となります。また、リハーサルや準備の料金設定もあります。お気軽にお問い合わせください。

プライスレス・りゅとぴあ

Priceless Ryutopia 『レセプションист』

レセプションистは、来場されたお客さまへ快く公演を鑑賞していただけるようサービスに努めています。コンサートや演劇などの公演でホールを利用される場合、客席案内やクローク・ビューフェなどの業務をレセプションистがお手伝いいたします。

※チケットテイク・プログラム渡し、舞台芸術の上演以外(式典や講演会など)でホールをご利用される場合は有料となります。



お客さまへの
サービス、
プライスレス

Live, excite me.

<http://www.teny.co.jp/>

世界-日本、伝統-現代、都市-自然を
越境<trans-border>する
ライブ・パフォーマンス。
熱狂の県民会館2DAYS!

チケット 鼓童 十二月公演 二〇〇七「越境」
9月22日(土) 12月4日(火)・5日(水) 19:00開演
発売開始 新潟県民会館大ホール 全席指定5,500円



『世界一受けたい授業』(NTV)でおなじみ
青島広志先生のたのしい音楽の時間、はじまります!

青島広志プロデュース“世界わくわく音楽紀行” with ブラハ・カメラータ



チケット
9月22日(土)
発売開始

12月7日(金) 18:30開演
りゅとぴあコンサートホール 全席指定4,500円

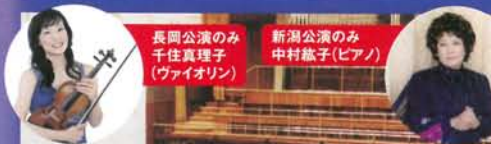
12月8日(土) 18:30開演
糸魚川市民会館 全席指定4,500円
高校生以下2,000円 ※各公演とも未就学児入場不可

ドラマティックに、情熱的に。
総勢180名がおくるオペラの決定版!

レニングラード国立歌劇場オペラ『カルメン』

12月14日(金) 18:30開演 / 新潟県民会館大ホール

チケット 発売中
S席16,000円 A席13,000円
B席10,000円 C席7,000円
ペアチケット(S席2枚)30,000円



長岡公演のみ
千住真理子
(ヴァイオリン)

新潟公演のみ
中村麻子
(ピアノ)

ニューイヤーにふさわしく、
チェコの名門オケと
豪華ソリストが贈る名曲の数々!

プラハ交響楽団 ニューイヤー・コンサート

1月22日(火) 19:00開演 / 長岡市立劇場大ホール
S席8,000円 A席6,000円
主催:(財)長岡市芸術文化振興財団・TeNYテレビ新潟

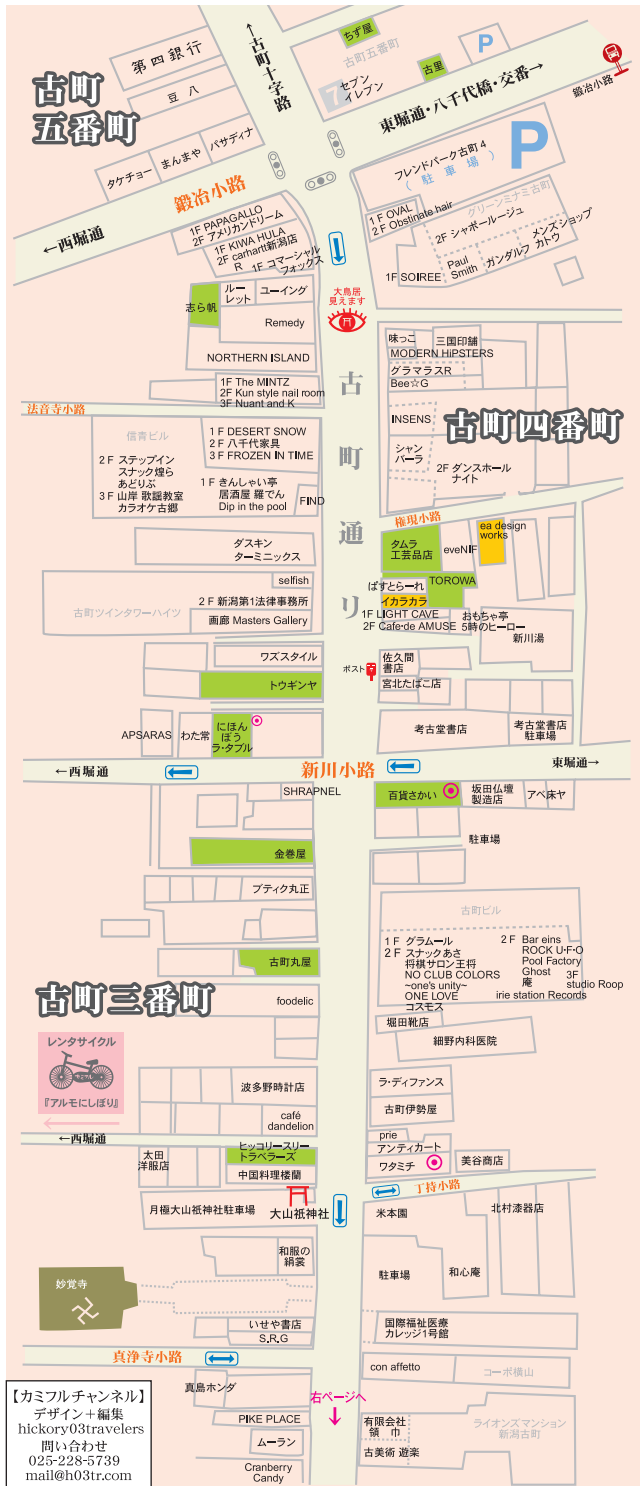
1月23日(水) 19:00開演 / りゅとぴあコンサートホール
S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円
C席4,000円 プレミアシート13,000円
主催:(財)新潟市芸術文化振興財団・TeNYテレビ新潟

両会場
10月13日(土)
発売開始

電話予約・お問い合わせ【TeNYチケット専用ダイヤル】(平日9:30~18:00)

TEL025-281-8000





【カミフルチャンネル】
デザイン+編集
hickory03travelers
問い合わせ
025-228-5739
mail:h03tr.com

かみふるまち kamifurumachi

カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、上古町地域(古町通一番町、一番堀通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町)のことを伝える地図新聞がカミフルチャンネル。現在第6号をりゅうとびあ、ホテル、上古町商店街を中心に無料配布中!!ぜひ、手にとってお楽しみください。また、情報盛りだくさんの上古町の公式ホームページ、ブログもお楽しみ下さい。

【お問い合わせ】
上古町商店街振興組合(ワタミチ)
tel 025-225-0354 (11:00~16:00)
PC <http://www.kamifuru.info>
e-mail kmfr@hotmail.com

【千灯まつり 7月29日(日)】

今年も上古町と本町5・6商店街と人横横丁で、手作りの灯ろうを並べて夏の夜をスローに楽しむイベント「千灯まつり」を開催しました。今年も例年よりも大きい口ソウクを使ったので、いつもよりも長い時間、灯ろうの幻想的な灯りを楽しむことができました。ワタミチからは3組のジャズバンドの生演奏が古町通りに響き、たくさんの人たちが足を止め心地よい音を楽しんでいました。2番町の空き店舗では高橋景子さんの怪談を聞いたり上古町らしい企画もありました。本町商店街は例年以上にたくさんの方で賑わい、今年も素敵な夏の夜になりました。

当日の様子 → <http://www.kamifuru.info>



▲ジャズライブの様子



▲上古町に並べられた綺麗な灯ろう。

りゅうとびあ

パートナー・ショップ

りゅうとびあ周辺の「パートナー・ショップ」では、いろいろなサービスを用意してお待ちしています。公演チケットもしくは、友の会会員証を提示していただくだけで、お得なサービスが受けられます。店頭のにゅうとびあのマークのステッカーが目印です。今までに行ったことがなかったようなお店で楽しい時間をお過ごしください!!上古町には魅力的で個性的なお店がたくさんありますよ。

【お問い合わせ】
りゅうとびあ事業課
tel 025-224-7000 (10:00~18:00)
PC <http://www.ryutopia.or.jp/gourmet.html>
Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/ps>

【オーベルジュ古町】

今年で20周年を迎える新潟では老舗のフランス料理店。フランスで修行経験のあるシェフが地元の食を駆使して生み出す料理に県内外から多くのお客様が来店するとのこと。「新潟から発信するフランス料理」を体験できるランチは、かなりオススメ。上古町の通りに面した店内での食事は、きっとあなたを癒してくれるはずです。
〒951-8063 中央区古町通2番町669-2
⑧ 11:00~14:00, 17:00~21:00
火曜定休(祭日の場合、翌水曜日)
TEL 025-228-5242 駐車場有り
URL <http://www.auberge-f.com>



【パートナー・ショップ】

リバージュ・茶蔵・和処天味・広楽飯店・カフェドブライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館にじやま・レストランキリン・パティントン・鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・BOOK OF DAYS・コンチエルト・百貨さかい・金巻屋・ヒッコリースリトラベラーズ・古町丸屋・にほんぼうラタブル・TOROWA・タムラ工芸品店・トウキンヤ・志ら帆・古里・ちず屋・三日月化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキ・しゃり井・香里鐘・ハルム・RUSTICA・BACCO・布・ドコモ八千代店・樫み家・寿司の福神・花のれん

カミフルマチは県外の方からも好評です!!



この地図の見方
 ● ...今回紹介している店
 ■ ...パートナーショップ加盟店
 ■ ...前号以降に新しくできた店
 ◎ ...トイレを貸してくれる場所
 👁 ...白山神社の鳥居が見える場所
 🚌 ...バス停留所



チケット料金のお支払いが、さらに便利になりました!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替がご利用いただけます。

【クレジットカード決済】VISA MasterCard JCB Amex Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

【コンビニ振替】セブンイレブン ローソン ファミリーマート デイリーヤマザキ サークルK

お得な特典いっぱいのお友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

N-PAC mate エヌパック・メイト Niigata City Performing Arts Center

会員募集中

チケット10%OFF

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇バルへの登録など、お得な特典盛り沢山!!

チケット先行発売

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

地球(世界)でつかえる!!

ワールドカード

りゅーとぴあ以外に、国内外の加盟店でショッピング等に利用できるクレジットカード



●入会金/無料 ●年会費/3,150円(税込)

〈ショッピング〉国内のオリコ加盟店、国内外のMasterCard加盟店でご利用いただけます。

〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。

〈各種特典〉各種プレゼントや国内外でアクシデントにあわれた際の各種傷害保障など、サービスが満載です。

●支払方法/1回払い、分割払い、リボルビング払い等
※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

りゅーとぴあ(会館)でつかえる!!

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できるクレジットカード



●入会金/無料 ●年会費/2,625円(税込)

〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。

●支払方法/1回払い

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、(株)オリエンコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります。)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局 (10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く)

TEL025-224-5631

無料配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあの他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、出張所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、新潟館ネスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、柏崎市市民会館、小出郷文化会館 ほか県内・県外文化施設など ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.111は2007年12月発行予定です。

PRESENT!!

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

抽選で30名様にプレゼント!

りゅーとぴあの表紙が「手ぬぐい」になったことにお気づきですか?

紅葉を思わせるだいたい色の地にいろいろな落ち葉を散らしました。

一枚一枚丹念に手作りされている注ぎ染めの手ぬぐい。

末永くお使いいただくために今回はお手入れ方法をご紹介します。

① たっぷりの水で手洗い。洗剤・お湯は色落ちのもとです。

□ 軽くシワを伸ばして直射日光を避けて干します。

やぶれる寸前のくたくたになった手ぬぐいの感触は最高ですよ。



写真はイメージです。実際とは異なります。

応募方法:住所、氏名、年齢、職業、電話番号と本誌の入手方法、ご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。

〒951-8132 中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.10プレゼント係」 present@ryutopia.or.jp

応募者多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送を持って替えさせていただきます。

また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2007年10月31日(水) 11:00必着

デザイン:ヒッコリーストリートラベラーズ 迫一成(さこさずなり):1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン・制作・販売を一環して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。http://www.h03tr.com 製作:越後亀屋藤岡染工場 http://www.kamegonya.com



交通のご案内

- 新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央I.C.より車で18分
- 新潟駅万代口よりバスで「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分 「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分 「昭和大橋経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場の案内

●白山公園駐車場A,B,C,D合わせて約600台

※身障者用駐車場スペースを用意しております。

※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でお買い求めください。

開館時間 9:00~22:00 休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館・翌日休)

<http://www.ryutopia.or.jp>

メルマガ配信はじまりました。

りゅーとぴあの最新情報はメールマガジンでゲット!!

パソコンから登録 ホームページ左下の赤いバナーをクリック!!

携帯から登録 QRコードで今すぐアクセス!!▶▶▶



お問い合わせ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521
- 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

RYUTOPIA MAGAZINE 2007 autumn vol.10 2007年9月1日発行

編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 制作:株式会社 新交企画 デザイン:eight 林貴志、Frame 石川竜太 印刷:島津印刷株式会社

好評発売中!! 開催日迫る! お早めに!!

新潟市音楽文化会館30周年記念 りゅーとぴあ・カルテットシリーズNo.15 プラジャーク弦楽四重奏団

■2007/9/7(金)19:00開演 ■新潟市音楽文化会館
S席3,000円 A席2,000円 B席1,500円
※ユース割引券あり(当日券のみ、各1,000円引き)

モーツァルト:
弦楽四重奏曲第17番変ロ長調「狩」
ヤナーチェク:
弦楽四重奏曲第2番「内緒の手紙」
ドヴォルザーク:
弦楽四重奏曲第11番ハ長調

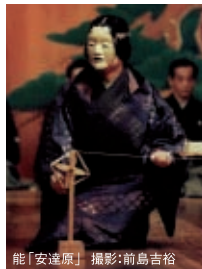


地球ゴージャスプロデュース公演Vol.9 「ささやき色のあの日たち」

■2007/9/8(土)・9(日)13:00・17:00開演(全4回)
■りゅーとぴあ劇場
全席指定8,500円 ※中学生未満入場不可 共催:キョードー北陸

観世流能楽鑑賞教室

■2007/9/9(日)
＜第1部＞13:00
＜第2部＞14:00開演
■りゅーとぴあ能楽堂
S席3,500円 A席2,500円
出演/山階彌右衛門(観世芳宏改め)、
山階弥次(山階敬子改め)ほか
内容(予定)/＜第1部＞「舞の習い」発表
＜第2部＞能のお話、能の楽器の紹介、
謡の稽古、能「安達原」(ダイジェスト)ほか



能「安達原」撮影:前島吉裕

新シリーズ誕生 りゅーとぴあ・アフタヌーン・コンサート vol.1[4人の新星]

■2007/9/14(日)13:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席指定1,500円
福田和子(江崎編)/北風小僧の寒太郎、
ドビュッシー/亜麻色の髪の乙女、ハチャツクリアン/剣の舞 ほか



江崎浩司 長久真実子 浜井ゆみ 高橋多佳子

政令市移行記念 新潟市ジュニア音楽祭2007 vol.7 新潟市ジュニアオーケストラ教室第26回演奏会

■2007/9/17(月・祝)14:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
入場無料・要整理券 お問い合わせ:りゅーとぴあ事業課 TEL.025-224-7000
(整理券は往復はがきでの申し込みのほか、りゅーとぴあ、新潟市音楽文化会館で配布中です)
ポロデン:交響曲第2番 ほか(予定)

山本真希オルガンリサイタルシリーズ 「グレンツィングオルガンの魅力」No.3 オルガン・ソナタ

■2007/9/22(土)17:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席指定1,500円
J.S.バッハ:ハトリオソナタ 第1番 変ホ長調、
F.メンデルスゾーン:バルトルディ:オルガンソナタ 第1番 ヘ短調 ほか

外部振付家招聘企画第三弾 Noism07 新作「W-view」

■2007/10/5(金)
19:00開演
10/6(土)7(日)17:00開演
■りゅーとぴあ劇場
全席指定5,000円
(学生2,500円)

振付/安藤洋子(現フォーサイス・カンパニー)、 安藤洋子 中村恩恵
中村恩恵(元ネザランド・ダンス・シアター) 撮影:nomo
出演/Noism07(金森雅、青木尚哉、井関佐和子 ほか)
企画/金森雅(りゅーとぴあ舞踊部門芸術監督Noism07芸術監督)



第44回新潟定期演奏会/東京交響楽団

■2007/10/8(月・祝)17:00開演
■りゅーとぴあコンサートホール
S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,000円
シュベルト:交響曲第7番「未完成」 モーツァルト:レクイエム K.626
出演/秋山和慶(指揮)、
野田ひろ子(ソプラノ)、
小川明子(メゾ・ソプラノ)、
錦織健(テノール)、
三原剛(バリトン)、
にいがた東響コーラス(合唱)、
山神健志(合唱指揮)



秋山和慶 錦織健

りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 Vol.2「サクソフォン四重奏」

■2007/11/2(金)19:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席指定1,500円
出演/Quartet SPIRITUS(サクソフォン四重奏)

第55回新潟市芸能まつり メインステージ 新潟市民吹奏楽団 第74回 定期演奏会

■2007/11/11(日)14:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
全席指定800円(当日1,000円)小学生以下無料
出演/竹内公一、斎藤吉信(指揮)

りゅーとぴあのご利用にあたって

チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00~19:00】

電話予約 TEL025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

- ① チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ② お電話いただいた際に、最も良いと思われる席をいくつかオペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③ 予約後、会館2階の「案内/ショップ」までお越しください。代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④ チケットの郵送を希望される方は、オペレーターがご案内した口座にチケット代金と郵送料(100円)をお振込ください。(振込手数料が別途かかります。)入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか? —その1—

りゅーとぴあでのチケット
購入の際は白山公園
駐車場の**駐車料金**が
30分まで無料になります。
ご購入時に
お申し出ください。

窓口販売

会館2階の「案内/ショップ」にて承ります。
**下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求め
くださいますよう、お願い申し上げます。**

※末就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
※事情により、演奏者・出演者・演奏曲目が変更されることがあります。
※車椅子席はチケット購入時に申し出ください。

ご存じですか? —その2—

会館2階「案内/ショップ」の
窓口販売では、りゅーとぴあ以外の
団体が主催する公演のチケットも
お取り扱いしております。
どうぞご利用ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなお子さまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。
公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

お申し込み

りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル(TEL025-224-5521)へ。
【料金】1人:1,000円 【対象】6か月以上の未就学児童
※公演日の2週間前までにお申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※お申し込み後にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。
公演日の2週間前を過ぎてのキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。
●りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

りゅーとぴあで公演を主催される団体の方へ ●託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621)
●全館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸ししています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声聞くことができます。会館事務室でお貸ししますので、お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。
お申込は当館でのみ受付けますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。

リ्यूとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズ
第五弾「ハムレット」



シェイクスピアの最高峰が登場!

シリーズ最新作は、シェイクスピア四大悲劇の一つ、古今東西に名だたる名作「ハムレット」。日本伝統の音楽を探り探り入れ、新しい視点でコラボレーションする。おなじみ新潟出身のレギュラーキャストにより、栗田芳宏の怒濤のイメージが展開される!!

演出/栗田芳宏 作曲・浄瑠璃(弾語り)/鶴澤浅造
衣裳デザイン/時広真吾
出演/河内大和、谷田歩、山賀晴代、町屋美咲 ほか
全席指定4,000円(学生2,500円) ※12/7~9 東京公演あり

2007.11.28 WED 29 THU 30 FRI 19:00開演
2007.12.1 SAT 14:00開演(全4回)

会場:リ्यूとびあ能楽堂
発売日:一般10月7日(日)・N-PAC先行10月3日(水)・演劇パル9月29日(土)

劇団東京ヴォードヴィルショー
「エキストラ」



三谷幸喜が東京ヴォードヴィルショーに
書き下ろした最新作!

“喜劇”にこだわり続ける東京ヴォードヴィルショーと三谷幸喜による15年間のタッグの、まさに集大成となる作品。エキストラたちを中心に繰り広げられるテレビドラマの“舞台裏”を三谷幸喜ならではの視点で描きます。

作・演出/三谷幸喜 演出補/山田和也
出演/佐藤B作、佐渡稔、石井寛一、山口良一(Wキャスト12/20)、あめくみちこ、角野卓造(客演/文学座)、綾田俊樹(客演/東京乾電池)、石井洋祐(Wキャスト12/21) ほか
S席6,800円 A席5,800円

2007.12.20 THU 21 FRI 19:00開演

会場:リ्यूとびあ劇場
発売日:一般11月6日(火)・N-PAC先行11月1日(木)・演劇パル10月27日(土)

NYLON100°C 31st SESSION
新作(タイトル未定)



「時効警察」に
ハマった人はぜひ!

待ちに待った書き下ろし新作を引っかけて、ナイロン100°Cがり्यूとびあ劇場にやってきます。「消失」以来、2年ぶりの書き下ろし新作、豪華キャスト陣も勢ぞろいのナイロン100°C 31st SESSION。どうぞお見逃しなく!
作・演出/ケラリーノ・サンドロヴィッチ
出演/犬山イヌコ、みのすけ、峯村リエ、三宅弘城、大倉孝二、松永玲子/岡田義徳、坂井真紀、長谷川朝晴 ほか
全席指定5,500円

2008.1.30 WED 31 THU 19:00開演

会場:リ्यूとびあ劇場
発売日:一般11月4日(日)・N-PAC先行10月31日(水)・演劇パル10月28日(日)

音楽座ミュージカル「リトルプリンス」



Le Petit Prince™ Succession Antoine de Saint-Exupéry 2006
Licensed by (株) Le Petit Prince™ 星の王子さま™

あの「星の王子さま」がミュージカルに!

1995年当時、世界で唯一の独占ミュージカル化権を獲得した音楽座ミュージカルの代表作。実力派キャスト陣が名作「星の王子さま」の世界を華やかに、そして感動的に描きます。オリジナルミュージカルの上演を続け、東京を中心に全国で人気を博する音楽座ミュージカルが、り्यूとびあに初登場します。

原作/サン＝テグジュペリ著「星の王子さま」より
脚本・演出/ワームホールプロジェクト 出演/野田久美子 ほか
料金未定

2008.2.28 THU 18:30開演

会場:リ्यूとびあ劇場
発売日:一般12月15日(土)・N-PAC先行12月13日(木)・演劇パル12月8日(土)

秋の能楽鑑賞会 (宝生流)



2007.11.10 SAT 12:30・16:00開演

会場:リ्यूとびあ能楽堂

美しき秋の能

<第1回>の能「蜷丸」では、盲目の皇子・蜷丸と姉宮・逆髪姉の姉弟の邂逅と別離の哀しく美しい物語を、シテ・高橋章、地頭・三川泉という最高の組み合わせで、<第2回>では、雪におおわれた葛城山の風情と女神の舞が美しい能「葛城」をお楽しみいただけます。

<第1回>12:30開演

- 舞囃子「鶴亀」:本間英孝
- 狂言「蝸牛」:山本則直
- 能「蜷丸」:高橋章

<第2回>16:00開演

- 舞囃子「吉野静」:三川泉
- 狂言「薩摩守」:山本泰太郎
- 能「葛城」:渡邊荀之助

S席4,500円 A席4,000円 B席3,500円
(学生各席2,000円引き)

発売日:一般9月6日(木)
N-PAC先行9月5日(水)

り्यूとびあ能楽基礎講座特別版
馬場あき子「能楽の愉しみ」第4回



馬場あき子



塩津哲生

贅沢すぎるスーパー能楽講座!

能の文学的・歴史的背景のお話や、装束の解説、仕舞などの実演を通して様々な角度から能楽に迫ります。第4回は陰惨な味わいのある執心物の代表作の一つ能「鳥頭」がテーマです。

出演/馬場あき子(歌人)、塩津哲生(シテ方喜多流) ほか
全席指定2,500円

2007.12.22 SAT 14:00開演

会場:リ्यूとびあ能楽堂
発売日:一般10月25日(木)・N-PAC先行10月24日(水)

能楽基礎講座(馬場あき子講座)20回記念
「馬場あき子能楽の愉しみ」スペシャル公演
「雪見能」



能「竹雪」
(友枝昭世 撮影:三上文規)

雪の風情を楽しむ
スペシャル能楽公演!

能楽堂の鏡板をはずすと現れる竹林を背景に、越後が舞台となった能「竹雪」を野外能の風情でお楽しみいただけます。能を舞うのは「馬場あき子 能楽の愉しみ」でおなじみの塩津哲生。もちろん馬場あき子の解説もたっぷりお楽しみいただけます。

解説/馬場あき子(歌人) 能「竹雪」(喜多流)/塩津哲生 ほか
S席5,500円 A席4,500円 B席3,500円

2008.2.9 SAT 13:30開演

会場:リ्यूとびあ能楽堂
発売日:一般11月15日(木)・N-PAC先行11月14日(水)

*掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2007年8月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

第45回新潟定期演奏会 東京交響楽団



客演指揮者のレックに注目

2005年2月新国立劇場公演「ルル」で真骨頂を示したレックが得意のプログラムを振る。また、2006年ザルツブルク音楽祭で日本人ピアニストとして二人目となるリサイタル・デビューを果たした小菅優の難曲パガニーニも楽しみです。

■曲目:ハイドン:交響曲 第104番 二長調「ロンドン」、ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 作品43、ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」
出演:シュテファン・アントン・レック(指揮)、小菅 優(ピアノ)
S席6,500円 A席5,500円 B席4,500円 C席3,500円 D席2,000円

2007.12.2 SUN 17:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール
発売日:一般9月15日(土)・N-PAC先行9月13日(木)

クリスマスにおくる レッド・プリースト コンサート



衝撃の「四季」!!

これでもバロック? これでもクラシック? 「四季」のCDは欧米で大ブレイク。「心臓にアドレナリン注射を突き刺したような衝撃」と評された演奏の全貌が明らかに!

■曲目:ヴィヴァルディ:「四季」、バッハ:プレリュードト長調、ヘンデル:恋のアリア ほか
出演:世界一リコーダーを愛する男:ピアーズ・アダムス、サイケデリック・ヴァイオリニスト/ジュリア・ビショップ、パワフル・チェリスト:アンジェラ・イースト、自由奔放チェンバリスト:ハワード・ピーチ
SS席6,000円 S席5,000円 P席2,000円

2007.12.12 WED 19:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール
発売日:一般9月21日(金)・N-PAC先行9月20日(木)

プラハ交響楽団



古都プラハの名門オーケストラ

音楽の都プラハが世界に誇る名門オーケストラ、プラハ交響楽団のニューイヤーコンサート。新しい年を華やかに彩る「新世界から」とおなじみ「モルダウ」の名曲プログラムに加え、ソリストには日本のピアニストの代名詞ともいえる中村絢子が登場。

■曲目:スメタナ:交響詩「我が祖国」より「モルダウ」、チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番変ロ短調、ドヴォルザーク:交響曲第9番変ホ短調「新世界から」
出演:イルジー・コウト(指揮)、中村絢子(ピアノ)
プレミアムシート15,000円 S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円
共催:TeNYテレビ新潟

2008.1.23 WED 18:30開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール
発売日:一般10月13日(土)・N-PAC先行10月00日()

ryūtoぴあ・アフタヌーン・コンサート vol.2「昭和の2大スター“美空ひばり&石原裕次郎”の世界」



1コインの次は アフタヌーンへ!

平日午後の昼下りに明るく豪華コンサートホールで本格的なクラシックをお手ごろ価格で楽しめるアフタヌーン・コンサートの第二弾。前半は昭和の2大スターのナンバーを、後半はクラシックの名曲をお届けします。
出演/樋口あゆ子(ピアノ)、内田奈織(ハープ)、加藤明久(クラリネット)
全席指定1,500円

2008.3.6 THU 13:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール
発売日:一般10月30日(火)・N-PAC先行10月29日(月)

宮川彬良とアンサンブルベガ



宮川彬良

「ryūtoぴあのニューイヤーコンサート」 17:00開演

S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円

「子どもたちへ贈る“アキラさんのお年玉”」 11:30開演 (12:30終演予定)

全席指定500円 ※コンサートを楽しむ鑑賞できる4歳から中学生までの方
●付き添いの大人(高校生以上)は2,000円でご購入いただけます。ただし、子どもと一緒に鑑賞する場合のみ発売します。

来年もアキラさんで聴き初め、初笑い

毎年恒例の宮川彬良&アン・ベガによるコンサート。アキラさんの楽しいお話とアン・ベガによる素敵な演奏は会場中を笑顔と感動でいっぱいしてくれます。子どもたちにはお年玉価格の500円で楽しい音楽の世界にナビゲート。

2008.1.5 SAT 11:30~17:00開演

会場:ryūtoぴあコンサートホール

発売日:一般10月6日(土)
N-PAC先行10月5日(金)

欲望という名の電車



女方、篠井英介の狂気

演出家、鈴木勝英と篠井英介による三度目の上演となる「欲望という名の電車」。故郷を追われるようにして去り、魂の救いを求めて訪れた新しい土地でも欲望が渦巻く。そして彼女は狂気へと逃れていく……。作/テネシー・ウィリアムズ 翻訳/小田島恒志
演出/鈴木勝英
出演/篠井英介、北村有希哉、小島聖、伊達暁 ほか
全席指定6,000円

2007.12.1 SAT 19:00開演

会場:ryūtoぴあ劇場
発売日:未定

花組芝居 KANADEHON忠臣蔵



討ち入りの夜、 彼らが やって来る!

歌舞伎が根源的に持つ、楽しさ、華やかさ、妖しさを現代の精神と肉体で表現する“ネオかぶき”という新たなジャンルを作り上げてきた花組芝居。20周年を記念していよいよ王道「忠臣蔵」の全段通し公演に挑みます。脚本/石川耕士 演出・出演/加納幸和
S席6,000円 A席5,000円

2007.12.14 FRI 19:00開演

会場:ryūtoぴあ劇場
発売日:一般10月20日(土)・N-PAC先行10月17日(水)・演劇パル10月14日(日)

*掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2007年8月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

ryūtoぴあ・1コイン・コンサート vol.30

[新潟発若き新星“フルート”]



丸田悠太

新潟市出身の新星が登場!

■曲目:ビゼー/「アルルの女」第2組曲よりメヌエット、
ピアソラ/オブリビオン、
ドブラー/ハンガリー田園幻想曲 ほか
出演/丸田悠太(東京ニューシティ管弦楽団フルート奏者)、
佐々木和子(ピアノ)

2007.9.27 THU 11:30開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

全席自由500円(チケットレス/当日会場にてお支払いください) ※N-PAC mate会員の事前売あり/450円 ※回数券2,500円(6枚綴り、11月開催のvol.32まで使用可) ※前売券・回数券 好評発売中

vol.31

[北政とロシアの歌を集めて〜グリーグ記念年に寄せて“歌手”]



鈴木真理子

「鈴木真理子と芸大の名歌手たち」の第二弾

■曲目:グリーグ/《ペールギュント》より「ルヴェーグの歌」、
チャイコフスキー/《エウゲニー・オネーギン》より「青春は遠く過ぎ去り」、
ラフマニノフ/ヴォカリーズ ほか
出演/鈴木真理子(ピアノ)、
元村亜美(ソプラノ)、坂上賀奈子(メゾ・ソプラノ)、
藤井雄介(テノール)、門間信樹(バリトン)

2007.10.19 FRI 11:30開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

vol.32

[魅惑の室内楽“サクソフォン四重奏”]



Quartet SPIRITUS

全国で公演依頼殺到中のサクソフォン四重奏団

■曲目:ビゼー(伊藤康英編)/カルメン幻想曲、
ドビュッシー/ベルガマスク組曲より、
浅利 真/ラテンメドレー ほか
出演/Quartet SPIRITUS(カルテット・スピリタス)

2007.11.2 FRI 11:30開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

ryūtoぴあ「特割」コンサート



大友直人

オーケストラの名曲がお得に楽しめる!

1時間1500円でオーケストラの名曲が楽しめるお得なコンサート。その密度の濃さに舌を巻くはず。名指揮者が振る名オーケストラでクラシックの名曲を存分にお楽しみください。

■曲目:ディズニーのメロディによる管弦楽入門
エルガー:行進曲「威風堂々」第1番、
チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」より ほか
演奏/東京交響楽団 指揮とお話/大友直人
全席指定1,500円(10/1以降は2,000円)

2007.10.3 WED 12:45開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

発売日:一般9月8日(土)・N-PAC先行9月7日(金)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2007年8月8日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

N-PACmate会員限定コンサート 先着1,000名様に豪華プレゼント付
イタリア・カンパーニア合奏団



チケットをご購入
いただいた先着
1,000名様にイタ
リア製バスセット
(限定品)をプレ
ゼント!!

豪華お土産つきで
とっても楽しいコンサート

溢れる陽光! 緑豊かな田園風景が広がる南イタリア・カンパーニア州。古代遺跡で有名なボンベイの町から、今注目の室内オーケストラが来日! ときおきの名曲の数々をお贈りする、会員の皆さまのための特別なコンサート。

■曲目:サン=サーンス:白鳥、
レスピーギ:リュートのための古風な舞曲とアリア、
ピアソラ:リベルタンゴ、映画音楽メドレー ほか
出演/ルイジ・ピオヴァーノ(指揮&チェロ)
S席3,500円 A席2,500円

2007.10.23 TUE 13:00開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

発売日:N-PACmate会員限定9月1日(土)

ヘルムート・ドイチュ
オルガンリサイタル



ヘルムート・ドイチュ

完璧な技術と
力強い個性

リスト国際オルガンコンクールで優勝、ヨーロッパ各国、韓国、日本の主要コンサートホールや大聖堂に招かれているヘルムート・ドイチュを今回独自に招聘。リストとバッハの大曲プログラムは必聴です。

■曲目:J.S.バッハ:コラール・バルティータ “恵み深きイエスよ、よくぞ来ませり”、トッカータとフーガへ長調、
F.リスト:コラール《アド・ノス、アド・サルタレム・ウンダム》による幻想曲とフーガ
出演/ヘルムート・ドイチュ(フライブルグ音大教授)
S席3,000円 A席2,000円
※マスタークラスを同時開催 問:事業課025-224-7000

2007.11.16 FRI 19:00開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

好評発売中

イェルク・デームス ピアノリサイタル



イェルク・デームス

抒情溢れる
深遠な音楽が
感動を呼ぶ

1997年の「テオ・アダム&イェルク・デームス“冬の旅”」以来10年ぶりの新潟公演となるウィーンの巨匠デームス。ウィーンの名器ベーゼンドルファーで聴くモーツァルトからアルバン・ベルクまで3世紀の時を駆けるオール・ウィーン・プログラム。

■曲目:モーツァルト:ピアノ・ソナタ第11番 長調(トルコ行進曲付き)、
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第21番 長調「ワルトシュタイン」、
ベルク:ピアノ・ソナタ 口短調 ほか
S席3,500円 A席2,500円 B席2,000円

2007.11.27 TUE 19:00開演
会場:新潟市音楽文化会館ホール

発売日:一般9月14日(金)・N-PAC先行9月12日(水)

新潟市ー横浜市連携事業
「オルガン・クリスマス・コンサート」



山本真希



三浦はつみ

クリスマスはやっぱりパイプオルガン!

横浜市との連携事業第2弾は「オルガン・クリスマス・コンサート」。横浜みなとみらいホールオルガニストの三浦はつみとryūtoぴあ専属オルガニストの山本真希との共演による華やかなクリスマスのオルガン・コンサートが実現します。1コイン・コンサートで大好評だった連弾「花のワルツ」の再演も決定!

■曲目:ぎよしの夜、花のワルツ(連弾) ほか
出演/三浦はつみ、山本真希 ほか(予定)
S席3,000円 A席2,000円

2007.12.21 FRI 19:00開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

発売日:一般10月2日(火)・N-PAC先行10月1日(月)

高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト



高嶋ちさ子

親しみやすい
クラシックの名曲と
人気の
高嶋ちさ子による
爆笑トーク!

「ちさみの」でも大好評だった高嶋ちさ子が、若い女性ヴァイオリニスト12人と共に結成した「高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト」。目にも華やかな女性ヴァイオリニストたちのステージ。高嶋ちさ子の愛用の銘器ストラディバリウスの華麗な響き。楽しき満載です。

■曲目:モーツァルト:《フィガロの結婚》より序曲、
バッハ:G線上のアリア、松田聖子メドレー、
高嶋ちさ子の新ヴァイオリン講座 ほか
出演/高嶋ちさ子をメインにした12人の女性ヴァイオリニスト、ピアノ
S席4,000円 A席3,500円

2007.12.9 SUN 15:00開演
会場:ryūtoぴあコンサートホール

発売日:一般9月3日(月)・N-PAC先行9月2日(日)



1年たって考え始めた、
音楽家としての自分の役割。

枝並千花

Chika Edanami

新潟出身のヴァイオリニスト・枝並千花さんが、
りゅーとぴあで定期演奏会を開催している
東京交響楽団に入団してから1年たった。
オーケストラの一員として活躍するだけでなく、
いよいよ自らのソロ活動も立ち上げるなど
いきいきと意欲的に音楽に取り組んでいる。
第42回定期演奏会の前にお話をうかがった。

去年の春まで桐朋学園の音大生だった枝並さんが、プロのオーケストラ、東京交響楽団に入ってから変わったことは。音大生は一般の学生に比べて自由な時間が多くて、それをほとんど自分の練習に充てていたんですが、今はオーケストラ活動が中心になり、自分の練習時間が取りづらくなりました。

そうすると練習の仕方は変わりましたか。

時間が自由にならない分、ぐんと集中して練習するようになりました。

オーケストラには慣れましたか。

はい。とつてもあったかい雰囲気、大谷(康子)さんはじめ、皆さん親切にしてくださいますし。人と会っているのが好きですから、楽しいですね。

東響の特徴は。

古典から現代音楽まで、とにかく意欲的でレパートリーが広いことですね。活動も多彩です。子どもたちにクラシックを楽しんでもらうような催しも行っています。私の音楽に対する熱い思いを出せるオーケストラです。知らない曲もたくさん演奏して、それも勉強になっています。

子どもたちといえば、この9月に新潟の小学校を回って子どもたちに音楽を聴いてもらうという企画がありますね。

とても楽しみにしています。子どもたちは正直で反応がとてもダイレクト。よかったら拍手もするし、目も輝く。ヴァイオリンの仕組みはこうなってるよとか、話しながら演奏します。音楽の面白さを少しでも伝えられたらいいですね。**毎日音楽と向き合っているわけですが、音楽へのモチベーションの維持の仕方は。**

自分の意志だけで、例えば毎日10時間練習するというのは無理。それより、私はどんなジャンルでも一生懸命努力している人が好きなんですが、そういう人がいればたとえ1時間、練習を削っても会いに行つて、そのエネルギーを自分に取り入れるようにしています。そうしないとここまで来れなかったし、これからも成長できないと思います。

演奏家として気をつけていることは。

健康管理です。添加物の入っているものは極力食べませんし、ヨガとスイミングは欠かせません。

オーケストラ以外の音楽活動は。

1年たって落ち着いてきたせいもあって、音楽家としての自分の役割は何だろうって考え始めたんです。それでアピール力のある、自分しかできないソロ活動もやろうというところに思い至りました。それで今年から年に3回、一つの国を取り上げて、一夜に一人の作曲家の作品を演奏します。今年はフランス、第1回目はフォーレです。将来的にはソナタを中心に演奏できたら嬉しいですね。



ふるさと新潟で演奏することについて。

とてもあたたかく、聴き上手で熱心に聴いてくださるので、いつも増して気合いが入ります。客席がいっぱいになると、さらに伝えたい想いが強くなりますね。

最初の師匠である奥村和雄先生について。

私、一番弟子なんです。おおらかで人間的な先生で、第二の父ですね。とにかく「ちゃんと音楽を伝える」「ちゃんと音を歌う」ことを教わりました。ですから、私は歌いたい人(笑)。2003年のミケランジェロ・アバド国際コンクール(優勝)では何も考えず、思いっきり歌いました。

お客さまのマナーでこれは困るということは。

携帯電話かな。特に着メロがクラシックだったりすると気になります。あとは別れないですね。

最後に、好きな作品は。

いい曲はいっぱいありますから、特に決めてはいないんですが、中でもブラームスがとても好きです。いつかブラームスのヴァイオリンソナタ全曲演奏してみたいですね。

取材・文/阿部聡 写真/東浦一夫

えだなみちか ヴァイオリニスト。新潟市出身。4歳よりヴァイオリンを始める。奥村和雄、辰巳明子に師事。第24回ミケランジェロ・アバド国際コンクール優勝およびソナタ賞受賞。桐朋学園大学音楽学部ヴァイオリン科卒業後、東京交響楽団入団。